

平成 25 年第 3 回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 子どもに関する計画の策定について

まず始めに、子どもに関する計画の策定についてであります。子どもの権利擁護施策を充実させるため、7月12日に公募2名のほか、人権、福祉、教育の分野から選任した8名の方に「子どもの権利推進委員会」の委員を委嘱し、推進計画の策定について諮問したところであります。

また、幼児期の教育、保育及び地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、8月1日に公募1名のほか、学識経験を有する8名の方に「子ども・子育て会議」の委員を委嘱し、支援事業計画の策定について審議をお願いしたところであります。

2 輪厚仁別線の交差点改良について

次に、輪厚仁別線の交差点改良についてであります。国道36号と輪厚仁別線、輪厚中の沢線との交差点双方の市道に新たな右折車線を設置する改良工事を本年3月から実施し、8月1日に供用を開始したところであります。

これにより、交差点における渋滞の緩和と安全性の向上が図られるものと考えているところであります。

3 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。石狩農業改良普及センター発表による 8 月 1 日現在の状況は、6 月から好天が続き、降雨量が少ないものの、平均気温、日照時間ともに平年以上であることから、水稻をはじめ作物の生育は、平年並みとのことであります。

なお、本市におきましても、8 月 19 日に市内農業関係機関合同による作況調査を実施し、状況を確認したところであります。

4 住宅リフォーム支援事業について

次に、住宅リフォーム支援事業についてであります。4 月 1 日から受付を行い、これまでに 170 件の助成を決定し、今年度の予算額に達したところであります。

リフォームの主な工事内容といたしましては、屋根や外装の塗装、内装、給排水設備等の改修などであり、総額として約 2 億 2 千万円の工事が実施されているところであります。

この事業により、利用された市民の住環境の改善はもとより、地元の産業振興にもつながるものと考えております。

5 寒地稲作発祥 140 周年記念事業について

次に、寒地稲作発祥 140 周年記念事業についてであります。中山久蔵翁の事跡を偲びその偉業を讃えるため、関係団体等と連携し、各種事業を実施、計画しているところであります。

事業の内容といたしましては、5月に旧島松駅通所内にある見本田の拡張を行い、6月には西部小学校4年生による赤毛種の田植え体験を実施したところであります。

また、8月17日、18日に中山久蔵展、同じく18日には寒地稲作発祥記念シンポジウムを開催し、多くの方々に参加をいただいたところであります。

今後につきましては、9月に旧島松駅通所の夜間ライトアップ及び夜間開放、赤毛伝説バスツアー、さらには久蔵祭（きゅうぞうさい）を実施する予定であります。

6 北広島市総合防災訓練について

次に、北広島市総合防災訓練についてであります。市職員、消防団員等の災害対応能力の向上を図るとともに、市民の皆様の防災意識の高揚をめざして、9月7日、北広島市防災センターにおいて、災害時の実践的な訓練を行います。

この訓練は、大規模地震の発生に伴う被害を想定して行うものであり、市内の企業や町内会、日本赤十字社北広島地区をはじめ、陸上自衛隊や厚別警察署など関係機関の参加をいただき、約400名規模で実施する予定としております。

7 新庁舎の建設について

次に、新庁舎の建設についてであります。市民に親しまれ安全で利用しやすい庁舎建設に向けて、新庁舎建設基本計画案をまとめたところであります。

現在、計画案に対するパブリックコメントを行っており、今後、いただいたご意見を参考に基本計画を策定し、公募型プロポーザル方式による設計者の選定を経て、基本設計に着手してまいります。

なお、本定例会において、プロポーザル審査を行う委員会の設置に係る条例案を提案させていただいたところであります。

以上申し上げ、行政報告といたします。